

校長室から

学校教育目標

　　「知・徳・体、調和のとれた生徒の育成」

　　　　　　　～進取的な努力をする人材の育成～

令和4年8月5日　第18号

奄美大島

気がつけば、夏休みも折り返し。

どこかへ旅立ちましたか。私は、市役所へ行くぐらいでなんともかんとも。

先日、奄美大島で働いている元陸上部の卒業生からお届け物をいただきました。

二十数年前のこと、その卒業生がクラブで頑張っているときに、友人の結婚式に誘われて、クラブをほかの先生に任せて、式場のある奄美大島へ飛んでいきました。関空から直通便があるし１時間半ほどで着くからと散々説得されて。というのも、極度の高所恐怖症で、例えば２年棟の外階段の２階から３階へいくところが怖い。今も昔もそこを通らなければならないときは、駆け足になります。

空港についてうんざりしたのが、待っていた飛行機が小さなプロペラ機だったこと。その飛行時間中、ずっと目をつむっていました。

奄美大島が眼下に見え始めたとき、機内全体が歓声に包まれました。窓外には真っ白なサンゴ礁に包まれまっ青な海の中に悠々と島の風景。ここでようやく目を開けて、周りから少し遅れて「おお-」と感嘆の声。

結婚式はといえば、最後は新郎新婦と招待客が入り乱れて、島唄に合わせてみんなで踊りまくる。ついていけなかった私がテーブルを前に固まっていると「踊らんか」としかられる始末。

しかし、人生は不思議なもので当時のクラブの生徒がこの島で働いているなんて。残り半部になった夏休み、有意義な時間を過ごしてください。

あっ、ハブ対マング－スの話を盛り込むの、忘れてしまった。